



広島市立大学 後援会だより

第35号
発行:広島市立大学後援会事務局
発行日:平成24年10月10日
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東
三丁目4番1号
TEL 082-830-1522

会長あいさつ

後援会会長 多田 雄一



後援会会長に再任されました多田でございます。

昨年度に引き続き、後援会会員の保護者の皆様方のご支援、ご協力を得て、後援会の機動力を生かし、学生に対して多方面からのサポートを行い、より充実した学生生活が行えるよう、盛り上げていこうと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

後援会は学生生活を支援することを目的に、平成6年の広島市立大学開学と同時に設立されて以来、学生教育研究災害傷害保険等への一括加入やクラブ活動助成など課外活動の支援事業、大学説明会・情報交換会の開催などの就職開拓事業、卒業アルバムの作成や卒業祝賀会の開催といった卒業記念事業など、学生生活を支援する様々な活動を行ってきております。

特に、今年度は、大変厳しい状況の中で頑張る学生の就職活動への支援内容を充実させ、各種支援制度をより利用しやすくするなど、後援会の活動をより意義あるものにしております。

今後も、学生たちの大学生活が充実し、将来の飛躍のいしづえになるよう、創意工夫をしながら様々な事業を行ってまいりたいと考えておりますので、後援会の運営につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

平成24年度 役員紹介

役職	名前	学部	学科	学年
会長	多田 雄一	情報	知能工学科	4
副会長	浮田 佳宏	情報	(学部配属)	2
副会長	栗原 美香	国際	国際学科	4
副会長	若林 真一		(副学長)	
監事	内田 智久	国際	国際学科	3
監事	奥田 洋子	芸術	油絵	3
理事	小林 恵	国際	国際学科	4
理事	関 和典	国際	国際学科	4
理事	奥 雅美	情報	知能工学科	4
理事	土居 満	情報	システム工学科	4
理事	吉田 こずえ	情報	情報工学科	4
理事	大下 知子	芸術	デザイン工芸	4
理事	田中みゆき	芸術	デザイン工芸	4
理事	堀本 隆子	国際	国際学科	3
理事	山本 明美	国際	国際学科	3
理事	草田 尚子	情報	システム工学科	3
理事	竹岡 和江	情報	システム工学科	3
理事	柚木由佳里	情報	情報工学科	3
理事	叶丸由美子	芸術	日本画	3
理事	水野 聰子	芸術	彫刻	3
理事	古田 浩子	国際	国際学科	2
理事	柳光 幸	国際	国際学科	2
理事	伊藤 正子	情報	(学部配属)	2
理事	紀藤 宏美	情報	(学部配属)	2
理事	青原 令知	芸術	油絵	2
理事	山田美由紀	芸術	デザイン工芸	2
理事	山崎 要子	情報	(学部配属)	2
理事	大塚 勝利	国際	国際学科	1
理事	影山 広美	国際	国際学科	1
理事	大瀬 敬昭	情報	(学部配属)	1
理事	沖友いずみ	情報	(学部配属)	1
理事	金羽木 泉	情報	(学部配属)	1
理事	豊島ちえ子	芸術	デザイン工芸	1
理事	増田 智美	芸術	デザイン工芸	1
理事	仙波 俊文		(教務学生室長)	

大杉恵子先生講演会

6月23日(土)の後援会総会終了後、本学学生相談室のカウンセラー（臨床心理士）である大杉恵子先生による講演会を開催いたしました。

テーマは「時代が身体に与える影響—青年期の理解」と題し、本学でのカウンセリングの経験談を踏まえながら、現代の若者に起こりがちな心身の不調について語っていただき、多くの保護者の方が熱心に聞き入っておられました。



平成24年度 後援会総会開催

平成24年6月23日(土)午前10時から、本学講堂小ホールにおいて、平成24年度後援会総会が開催され、平成23年度決算、平成24年度事業計画・予算、役員の選任等がいずれも承認されました。

平成23年度決算及び平成24年度予算(一般会計)

〔収入の部〕

【単位:円】

科 目	平成23年度 予算Ⓐ	平成23年度 決算Ⓑ	差額 Ⓑ-Ⓐ	平成23年度 主な事業	平成24年度 予算Ⓒ	前年度比 Ⓒ/Ⓐ
会 費 収 入	22,560,000	22,960,000	400,000		24,300,000	107.7%
雑 収 入	70,651	513,728	443,077	預金利息等	68,813	97.4%
小 計	22,630,651	23,473,728	843,077		24,368,813	107.7%
繰 越 金	7,879,349	7,879,349	0		10,131,187	128.6%
合 計	30,510,000	31,353,077	843,077		34,500,000	113.1%

〔支出の部〕

【単位:円】

科 目	平成 23 年度 予算Ⓐ	平成 23 年度 決算Ⓑ	差額 Ⓐ-Ⓑ	平成 23 年度 主な事業	平成 24 年度 予算Ⓒ	前年度比 Ⓒ/Ⓐ
会 議 費	534,000	371,610	162,390	理事会、総会費	44,000	8.2%
事 務 費	2,139,200	1,905,301	233,899	会報印刷費等	1,881,758	88.0%
厚 生 術 導 費	2,404,340	2,325,374	78,966	災害傷害保険料等	2,602,060	108.2%
課外活動助成費	9,620,000	9,107,733	512,267	クラブ活動助成等	10,220,000	106.2%
就 職 開 拓 費	4,825,000	2,113,464	2,711,536	大学説明会開催等	6,557,000	135.9%
卒業記念事業費	4,670,000	4,443,004	226,996	卒業アルバム制作等	4,535,800	97.1%
教育研究助成費	500,000	337,197	162,803	自主研究・創作活動等助成	500,000	100.0%
国際交流費	300,000	300,353	▲ 353	留学生との交流事業助成	300,000	100.0%
環境整備費	99,000	96,075	2,925		100,000	101.0%
雑 費	180,000	121,779	58,221	振込手数料等	180,000	100.0%
次期周年記念事業等積立金	100,000	100,000	0		100,000	100.0%
小 計	25,371,540	21,221,890	4,149,650		27,020,618	106.5%
予 備 費	5,138,460	0	5,138,460		7,479,382	145.6%
合 計	30,510,000	21,221,890	9,288,110		34,500,000	113.1%

後援会が

“ごみゼロウォーク”を支援

6月3日(日)に、空き缶などの散乱ごみを追放するため、市内中心部を20コースに分かれて中央公園までのごみを拾って歩く「ごみゼロ・クリーンウォーク」が実施されました。本学からは課外活動のクラブ等から335人の学生たちが、後援会から提供されたおそろいのTシャツを着て参加しました。



大学・後援会の就職支援～就職相談室から～

就職活動全般について

平成23年度の就職状況は、学部卒業生の就職率が93.7%と昨年度に比べ2.5ポイントの増、大学院修了生の就職率は95.2%と昨年度に比べ0.9ポイントの減となりました。全国の就職率は93.6%、広島県の88.4%と比べ上回っていますが、依然厳しい数値となりました。詳細な情報を別紙にまとめていますのでご覧ください。

また、平成25年3月の学部卒業予定者の就職内定状況は、9月14日現在で61.5%の内定率と昨年同期に比べ4.7ポイントの増、大学院修了予定者の就職内定率は75.7%と昨年同期に比べ2.3ポイントの増となっています。

8月9日には、引き続き就職活動を続けている本学学生や既卒者を対象に、本学生採用に意欲のある企業22社を招き、学内において合同企業就職セミナーを開催しました。さらに、思うように進んでいない学生を対象に「就活フォローセミナー」を開催し、面接を中心とした実践形式のセミナーを実施しました。

事務局としては、今後、直接個人ごとに連絡を取り、就職活動のアドバイスや最新の求人情報の提供を行い、できるだけ希望に添った就職先と出会えるよう支援していきたいと思います。また、就職環境の厳しさばかりが報道され、早くから就職活動を投げ出す学生も見受けられますが、まだ、諦めることなく活動を続けることが大切です。壁に行き詰った時や悩む時は、就職相談室まで行くよう、御子息、御息女にお伝えください。

23年度から、就職活動が二か月後ろ倒しとなり12月から始まるスケジュールとなりました。このことは、学生が企業へ訪問する期間が短くなり、特に2、3月は集中して大変忙しい時期となりました。それまでに事前準備として、自己分析をしっかりと行い、企業研究を深く行っている学生ほど早く内定を取っている傾向にあります。つまり就活が始まる12月から、行動を起こすということでは遅く、それ以前に早めに準備を行うことが大変重要となります。そのためにも、3年生は後期から始まるガイダンス・セミナーに積極的に参加するよう指導しています。

次年度卒業予定者に対する就職支援事業について

■企業インターンシップ

企業で就業体験する「インターンシップ」に、主に3年生が参加し就業体験を行います。4月に説明会を実施し、参加するための流れや方法について説明を受け、7月には「社会人マナー」など座学だけでなく、実際に働くための実習も行います。既に、就業体験を終了した学生からは、報告書が提出され始めていますが、参加してよかったです、貴重な体験をしたという声がほとんどでした。後期には、プレゼンテーション能力を鍛えるため、パワーポイントを使って「報告会」を実施する予定です。



学内合同企業セミナー



大学説明会・情報交換会



業界研究バスツアー



就職ガイダンス



インターンシップセミナー

■就職ガイダンス・セミナー

就活に対する早めの意識づけを行うため、就職活動のための事前準備を早めに行ないます。4月から就職ガイダンスやセミナーを開始し、特に後期になると集中して実施します。業界・企業研究の方法、自己分析の基本、エントリーシートの書き方など、最低限必要な知識を学んでもらうよう実践的なプログラムを実施します。

■市大業界研究ツアー

大手就職情報企業が主催する合同企業セミナーは、東京や大阪で多く開催されます。就職活動のため、遠方まで参加をすることは、地方の大学生にとっては経済的負担が大きいものとなっています。このことから、遠方の説明会に参加する学生に対して大学・後援会が旅費・宿泊などの支援をします。また、大阪、岡山での合同セミナーについては、大学で専用のバスをチャーターするなど、就職活動において、少しでも学生の負担を支援するため、多くの学生に活用してほしいと考えています。

■大学説明会・情報交換会

就職活動にあたり、企業の人事担当者を招いて、本学の教育・研究への理解を促し、PRをするため「大学説明会・情報交換会」を毎年実施します。

今年度は平成24年11月14日(水)に開催する予定で、多くの企業の人事担当者に参加を呼びかけます。当日は、各学部の学生がプレゼンを行い、広く特色ある本学の情報を発信することにより、学生の就職支援へと結びつけたいと考えています。

■学内合同企業セミナー

企業の人事担当者と学生の情報交換の場として始めた「学内合同企業セミナー」を今年度も開催します。平成25年1月中旬に開催を予定し、1日あたり20社前後を招き、9日間開催する予定です。

過去「学内合同企業セミナー」の参加企業に多くの学生が内定しています。

これからも、本学の学生と相性の良い企業を数多くお招きし、多くの学生の就職支援に直接つながる事業として力を入れていきます。

第19回市大祭開催

……広島市立大学大学祭実行委員会委員長 石塚 心平



こんにちは、大学祭実行委員会です。私たちは10月27,28日に開催される市大祭にむけて日々準備を進めています。今年の市大祭のテーマは「ImAgIne」です。このテーマには「想像する」という意味の「imagine」から、広島市立大学の三学部。情報科学部(Information)国際学部(International)芸術学部(Art)の頭文字をとり、広島市立大学が誇る三学部が「想像」し「創造」する市大祭という意味が込められています。

今年の市大祭は講義棟などで出店されるカフェ店や芝生周囲で出店される模擬店に加え、掘り出し物が見つかるフリーマーケット、個性あふれる企画や各サークルによるパフォーマンスなど、どなたが来られても楽しめるものとなっています。大学祭当日には、多くの方が市大祭に足を運んでくださることを心より願っております。

◆◆◆◆◆ クラブ・サークル紹介 ◆◆◆◆◆



クリエイティブ

クリエイティブと申します。

本クラブは、一言で言うと創作活動を行っているクラブです。多少曖昧に聞こえますが、分野はイラスト、音楽など幅広く、時にはイベント参加なども企画しています。部員も増えており、より活発になってきています。

何でもいいから何か作ってみたい、誰かと一緒にやってみたいという方は、是非来ていただけたら、と思います。



硬式テニス部

私たち硬式テニス部は男子22人、女子7人、計29人で週3日活動しています。練習はハードできついことも多々ありますが、部員全員で声を掛け合って士気を高め、ときに顧問の先生に指導をいただいて日々活動に励んでいます。また、テニスの練習以外の活動では学年の輪を越え、和気あいあいと楽しい時間を過ごしています。これからも学生生活の一部としてこの部活動で思い出を作っていくたいと思います。

保健管理室だより

嘱託保健師 三村 麻由美

本年4月より、上垣保健師の後任として保健室に勤務しております。学生のみなさんが、心身ともに健康で学生生活を過ごせるようお手伝いさせていただければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度も4月上旬に定期健康診断を実施いたしました。受診率はほぼ例年と変わらないのですが、2年生の受診率が毎年低いのが気になるところです。身体症状には現れていなくても、隠れた症状を早期に発見するよい機会ですので、是非年に1回の健康診断を受けて健康状態の把握をしていただきたいと思います。

また、健診結果は学生各自で保健室に取りに来てもらい保健師が渡すようにしていますが、なかなか取りに来てもらえない、今年も授業やゼミ担当の先生から手渡していただきました。保健室に取りに来てもらうことは結果票の返却のみでなく、学生生活中に「こころや身体の不安」が現れたときに気軽に保健管理室に立ち寄っていただける場所であるということを知っていただききっかけになるとも考えています。

学業も就職活動も心身が健康でなければ充実して行なえません。学生には年1回の健康診断で健康チェックをしていただき、保護者の方は是非「健診結果はどうだった?」と声を掛けてあげてください。



地球環境にやさしい印刷方法で作成されています

E3PA:環境保護印刷推進協議会

シルバー認証 <http://www.e3pa.com>